

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第1区分
 【発行日】令和2年4月16日(2020.4.16)

【公表番号】特表2019-512224(P2019-512224A)
 【公表日】令和1年5月16日(2019.5.16)
 【年通号数】公開・登録公報2019-018
 【出願番号】特願2018-546669(P2018-546669)
 【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)
 G 0 1 N 33/53 (2006.01)
 G 0 1 N 33/536 (2006.01)
 G 0 1 N 33/48 (2006.01)
 C 0 7 K 19/00 (2006.01)
 C 0 7 K 1/13 (2006.01)
 C 0 7 K 16/00 (2006.01)
 C 0 7 K 7/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/09 Z N A Z
 G 0 1 N 33/53 N
 G 0 1 N 33/536 C
 G 0 1 N 33/536 D
 G 0 1 N 33/53 Y
 G 0 1 N 33/48 M
 C 0 7 K 19/00
 C 0 7 K 1/13
 C 0 7 K 16/00
 C 0 7 K 7/00

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月6日(2020.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

抗体と少なくとも一つのエピトープタグコンストラクトとを含み、エピトープタグコンストラクトが交互のスペーサーと2～8のエピトープタグとを含み、エピトープタグのそれぞれが、V5(配列番号：4)であるか、又は配列番号：4のアミノ酸配列と少なくとも90%の同一性を有する配列を含む、エピトープタグ抗体。

【請求項2】

エピトープタグコンストラクトが、構造-[スペーサー]_a-[エピトープタグ]_b-を有し、ここで、a及びbはそれぞれ1～10の範囲の整数である、請求項1に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項3】

少なくとも一つのエピトープタグコンストラクトが、抗体の重鎖定常領域のC末端又は軽鎖定常領域のC末端に発現される、請求項1又は2に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項4】

少なくとも一つのエピトープタグコンストラクトが、抗体の重鎖定常領域のC末端と軽鎖定常領域のC末端の両方に発現される、請求項3に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項5】

エピトープタグコンストラクトが4つのエピトープタグを含むか、又はエピトープタグコンストラクトが5つのエピトープタグを含む、請求項1に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項6】

重鎖定常領域のC末端に組み込まれたエピトープタグの数と軽鎖定常領域のC末端に組み込まれたエピトープタグの数の比が、2:1~約1:2の範囲であるか、又は重鎖定常領域のC末端に組み込まれたエピトープタグの数が2~6のエピトープタグの範囲であり、軽鎖定常領域のC末端に組み込まれたエピトープタグの数が0~4のエピトープタグの範囲である、請求項4に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項7】

エピトープタグコンストラクトの少なくとも一つのスペーサーを構成するアミノ酸配列の少なくとも一部が、配列番号:10、配列番号:11、配列番号:12、配列番号:13、及び配列番号:14からなる群から選択される、請求項1から6の何れか一項に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項8】

エピトープタグコンストラクトの第一スペーサーを構成するアミノ酸配列の少なくとも一部が、配列番号:10、配列番号:11、配列番号:12、配列番号:13、及び配列番号:14の一つから選択され;エピトープタグコンストラクトの第二スペーサーを構成するアミノ酸配列の少なくとも一部が、配列番号:10、配列番号:11、配列番号:12、配列番号:13、及び配列番号:14の別のものから選択される、請求項1から4の何れか一項に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項9】

エピトープタグ抗体が2つのエピトープタグコンストラクトを含み、各エピトープタグコンストラクトが抗体の重鎖の末端に発現され、各エピトープタグコンストラクトが4つのエピトープタグを含む、請求項1に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項10】

エピトープタグ抗体がPDL1に特異的であるか、又はエピトープタグ抗体がFoxP3に特異的であるか、又はエピトープタグ抗体がHER2に特異的であるか、又はエピトープタグ抗体がPan-CKに特異的であるか、又はエピトープタグ抗体が分化マーカーのクラスターに特異的である、請求項1に記載のエピトープタグ抗体。

【請求項11】

請求項1から10の何れか一項に記載の抗体と、エピトープタグ抗体を検出するための検出試薬とを含むキットであって、検出試薬が、エピトープタグ抗体の発現されたエピトープタグに特異的な抗タグ抗体であり、抗タグ抗体が検出可能部分を含む、キット。

【請求項12】

検出可能部分がフルオロフォアである、請求項11に記載のキット。

【請求項13】

検出可能部分が酵素であり、酵素の発色基質が検出キット内に含まれる、請求項11に記載のキット。

【請求項14】

少なくとも一つの未修飾抗体又は抗体コンジュゲートと;少なくとも一つの未修飾抗体又は抗体コンジュゲートを検出する更なる検出試薬とを更に含む、請求項11から13の何れか一項に記載のキット。

【請求項15】

試料中の標的を検出する方法であって、請求項1から10の何れか一項に記載のエピトープタグ抗体に試料を接触させ、エピトープタグ抗体の発現されたエピトープタグを使用して標的を検出することを含む、方法。

【請求項16】

試料が、請求項 1 から 1 0 の何れか一項に記載の二つ以上の異なるエピトープタグ抗体と接触させられ、各エピトープタグ抗体が異なる標的に特異的であり、各エピトープタグ抗体が異なるエピトープタグを発現する、請求項 1 5 に記載の方法。

【請求項 1 7】

試料が、二つ以上の異なるエピトープタグ抗体と同時に接触させられ、試料を異なるエピトープタグ抗体を検出するための検出試薬と接触させることを更に含み、検出試薬が、エピトープタグ抗体の異なる発現されたエピトープタグに特異的な抗タグ抗体である、請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 8】

エピトープタグ抗体の異なる発現されたエピトープタグに特異的な抗タグ抗体が同時に導入される、請求項 1 7 に記載の方法。

【請求項 1 9】

抗タグ抗体の各々がフルオロフォアにコンジュゲートされている、請求項 1 8 に記載の方法。

【請求項 2 0】

試料を一又は複数の未修飾抗体及び / 又は抗体コンジュゲートと接触させることを更に含む、請求項 1 5 から 1 9 の何れか一項に記載の方法。

【請求項 2 1】

一又は複数の未修飾抗体及び / 又は抗体コンジュゲートが、エピトープタグ抗体の導入前に試料に導入される、請求項 2 0 に記載の方法。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2019512224A5	公开(公告)日	2020-04-16
申请号	JP2018546669	申请日	2017-03-07
[标]申请(专利权)人(译)	文塔纳医疗系统公司		
申请(专利权)人(译)	本塔纳医疗系统, 墨水.		
[标]发明人	ファレルマイケル メイエリック タンレイ チャンウエンチュン ハバードアントニー		
发明人	ファレル, マイケル メイ, エリック タン, レイ チャン, ウエンチュン ハバード, アントニー ツアオ, ツー-シュエン		
IPC分类号	C12N15/09 G01N33/53 G01N33/536 G01N33/48 C07K19/00 C07K1/13 C07K16/00 C07K7/00		
CPC分类号	G01N33/6878 C07K16/18 C07K16/2809 C07K16/2815 C07K16/2827 C07K16/2887 C07K16/2896 C07K16/32 C07K2319/40 C07K2319/42 G01N2570/00		
FI分类号	C12N15/09.ZNA.Z G01N33/53.N G01N33/536.C G01N33/536.D G01N33/53.Y G01N33/48.M C07K19/00 C07K1/13 C07K16/00 C07K7/00		
F-TERM分类号	2G045/AA24 2G045/CB01 2G045/DA36 2G045/DA37 2G045/FA16 2G045/FB01 2G045/FB03 2G045/FB12 4H045/AA11 4H045/AA30 4H045/BA10 4H045/BA41 4H045/CA40 4H045/DA75 4H045/DA86 4H045/EA50 4H045/FA74		
优先权	62/305440 2016-03-08 US 62/418667 2016-11-07 US 62/461651 2017-02-21 US		
其他公开文献	JP2019512224A		

摘要(译)

本公开涉及表位标签抗体以及使用该表位标签抗体来检测生物样品如组织样品中的一个或多个靶标的方法。 [选型图]图1